

# 「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に関する 北海道の中長期目標の設定について（案）

令和3年（2021年）6月  
総合政策部計画局計画推進課

## 1 設定の趣旨

- 国では、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に続き、昨年12月に「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」（以下、「5か年加速化対策」という。）を閣議決定し、令和3年度から激甚化する風水害や切迫する大規模地震等へ対策などに重点的に取り組むこととしたところ。
- この対策の推進に当たっては、現在、国が全国的な中長期目標を設定し、対策を進めているところであり、道においても、厳しい財政状況の中、対策を着実に進めていくため、国と連動した中長期目標を設定する。

### ＜国の「5か年加速化対策」の概要＞

#### ○重点的に取り組むべき対策

- ① 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策
- ② 予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策
- ③ 国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進

○対策期間 令和3年度から7年度までの5年間

○事業規模 概ね15兆円（対策の初年度は、令和2年度第3次補正予算として措置）

## 2 設定の考え方

- 道が実施する対策に関連する国の「中長期目標」に準拠。

## 3 内容

- 公共事業の分野ごとに、中長期目標及び5年後の達成状況を設定。
- 詳細は、別紙「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に関する北海道の中長期目標一覧のとおり。

分野	中長期目標
河川	洪水等に対応した河川の整備率：100%
砂防	基礎的インフラが砂防事業の実施により保全される割合：100%
海岸	津波・高潮対策に必要な海岸堤防等の整備率：100%
道路	北海道が管理する道路橋のうち緊急又は早期に対策を講ずべき橋梁の修繕措置率：100%
農業	更新が早期に必要なと判明している基幹的農業水利施設等における対策着手の達成率：100%
漁港	拠点漁港において、地震・津波に対する主要施設の安全性が確保された漁港の割合：100%
治山	現時点で把握している土石流等の山地災害等リスクが高い山地災害危険地区の実施率：100%
森林	森林整備：治山と同じ 林道：防災機能の強化に向けた排水施設の整備、法面の保全等による特に重要な路線の整備・強化実施率：100%